

石見グランフوند2026

自然と一体に...
世界遺産 石見銀山遺跡の地で
歴史文化を体感する

開催日時
2026年5月10日日

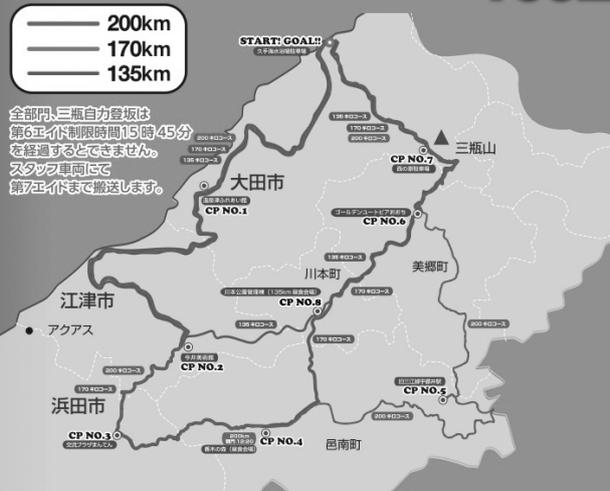
石見山塊往還コース 〇〇〇〇〇〇 200km

石見往還コース 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 170km

石見路探訪コース 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 135km

200km
170km
135km

全部門、三瓶自力登坂は
第6エイド制限時間15時45分
を経過するとできません。
スタッフ車両にて
第7エイドまで搬送します。



200km 詳細



170km 詳細



135km 詳細

詳しくはホームページをご覧ください。

石見グランフوند 検索



大会公式サイト

〈お問い合わせ先:運営〉

NPO法人サイクリストビュー

〒690-0015島根県松江市上乃木4丁目32番1号大野ビル203号 TEL.0852-21-3920/FAX.0852-67-1138

■後援 国土交通省中国地方整備局松江国道事務所・国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所・島根県・浜田市・大田市・江津市川本町・美郷町・邑南町・大田商工会議所・大田市観光協会
今井産業株式会社・石見ワイナリー株式会社・山陰中央新報社
石見ケーブルビジョン・石見銀山テレビ放送・石見商店・小川商店

■主催 NPO法人サイクリストビュー

大会実施計画書

Specific Nonprofit Activity Corporation
CYCLIST VIEW

電話:0852-21-3920

【実施概要】

名 称 石見グランfond2026
テ ー マ 自然と一体に、そして石見の歴史文化を体感する。
主 催 者 NPO法人サイクリストビュー
主 管 石見ライド実行委員会
後 援 国土交通省浜田河川国道事務所、島根県、浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、大田商工会議所、大田市観光協会、山陰中央新報社、石見ケーブルビジョン、石見銀山テレビ放送、今井産業、石見ワイナリー、石見商店、小川商店(予定)

大会内容 グランfond型サイクリングイベント

前日受付 2026年5月09日(土)
前日受付 : 久手海水浴場
受付時間 : 15:30~17:00

大会当日 2026年5月10日(日)

200キロ「石見山塊往還コース」

170キロ「石見往還コース」

135キロ「石見路探訪コース」

スタート、ゴール：久手海水浴場

コース：コース図面参照

出走受付：200キロ/170キロ/135キロ 6：00～

出発時間：200キロ/170キロ/135キロ 7：00～

最終時間：18：00

休憩所(エイドステーション)の予定地

- 1、温泉津エイドステーション (温泉津ふれあい館)
- 2、桜江エイドステーション (今井美術館)
- 3、旭エイドステーション (交流プラザまんてん)
- 4、邑南エイドステーション (香木の森)
- 5、羽須美エイドステーション (旧三江線宇都井駅 200キロのみ)
- 6、美郷エイドステーション (ゴールデンユートピアおおち)
- 7、大田エイドステーション (三瓶西の原)
- 8、川本エイドステーション (川本公園管理棟 135キロのみ)

休憩所までの制限時間を設定し、未到達者は失格。

種 目 個人ロングライド
募集定員 200キロ **300名** 170キロ **100名** 135キロ **100名** (最大500名)
※各コース毎に定員を設定し参加者を募集する
参加費 200キロ **10,000円** 170キロ **9,500円** 135キロ **8,500円**

開催理由

自転車というツールを活かし、広域にわたる雄大なコースで人々の目と暖かさに触れ、地域住民と全国からの参加者との交流を図り、振興に貢献する。

■すばらしき『道』

・石見地方を縦横に走る道路は、実はサイクリストたちにとって絶好のロケーションです。大会を通じてこれを紹介することは地域の知名度のアップとリピーターの醸成に役立つほか、地元の人々にも、この道とそれを取り巻く景色や自然が財産であると誇らしく感じて欲しいと考えます。

■大会はモチベーション（動機づけ）。自己表現と交流の場

・サイクリストの中心は20～50代の働き盛りの皆さんです。ここ数年、仕事のストレス解消や健康作りのために、自転車（特にロードバイク）を志向される方が増えてきています。不景気を強く感じさせる昨今ですが、根強い愛好者にとって、趣味は切り離せないものです。不景気から物品への浪費を抑える人々も、趣味への意欲は、消費としてもっとも残るものと考えます。こうしたサイクリングは、個人で気の赴くままに行うのも楽しいものですが、体力づくりとして捉えると漫然とした作業になりがちです。そこで、目標となる大会を持つと、体力づくりにも意欲がわきます。大会は、それらの成果を発揮し自己表現をする場所となります。自己表現することによって、さらにストレス解消や自己発見につながります。また、そこで出会う新たな仲間が、参加者のサイクルライフを盛り上げます。『石見』が彼らの共通の体験となり彼らを結びつけるのです。

■地域に触れる

・自転車は想像以上に長距離を走れる乗り物です。しかし、自転車に慣れた参加者にとっても大会の走行距離は過酷です。そこで登場するのが補給基地『エイドステーション』です。基地と言うと大仰ですが、地元の人々と触れ合う場所、駅での途中下車のようなものです。エイドステーション一つ一つの滞在時間はとてもわずかですが、参加者はその一つ一つの地名を覚え、思い出を持って帰ってくれることでしょうか。遠く離れた他府県の方が、島根のほんの一地域の地名を覚えて帰ってくれる。もしかしたら、大会の経験と共に誇らしく誰かに語ってくれるかもしれません。そしてまた来年もきてくれるかも知れない。土地のものを食べてエネルギー補給してもらい、参加者と交流して彼らの記憶に地域のエイドステーションを印象付けてもらいましょう。彼らの思い出に残せたら、エイドステーションの運営は大成功です。

■参加者同士のコミュニティの場

・大会参加を通じて、自転車愛好者のコミュニティの場を提供します。大会は単なる点でしかありません。ですがこの点によって参加者が結び付き、コミュニティの輪となります。このコースは大会用に交通規制は一切しません。つまり、普段も気軽に走って頂けるコースなのです。参加者同士の交流の中で、大会以外でもいつでも連れ添って走っていただきたいのです。クラブチーム、実業団、大学などの強化合宿やツーリング旅行などにも活用いただけるコースです。

§2026年大会の特徴

コースは基本、昨年度のものを踏襲しますが、本年は全コースが三瓶登坂道を走行して、ゴールに向かいます。ロングコースはこれまで通りストロングなコースレイアウトを追求し、走りごたえのあるコースを設定します。そして170キロの中級者向けのコースも従来通りです。

また、難易度を求める参加者層に加えて、初心者層やジュニア世代の為に135キロコースを設定します。これによって、より多くの参加者が、石見路の素晴らしさを体感し、石見路ファンとして大会以外でもリポートしていただけるよう企画するものです。

石見グランfond2026開催要項

参加資格

健康な方。ただし16歳未満の未成年者および障害者は、成年の伴走を義務付けます。
大会側で伴走者は用意いたしません。また、すべての未成年者は保護者の同意を必要とします。
すべての参加者は健康に留意し、大会参加に万全の状態で臨んでください。

機材および携行品

- 十分に整備された、安全装置・制動装置を有する自転車に、ヘルメットとグローブを着用する。
特に、車検や当日の整備サービスはありません。参加前にプロショップで整備を済ませご参加下さい。
- コースの一部でトンネルを通過するので**反射材、ライトを装着すること**。
- パンク等のトラブルに対処できる工具、携帯ポンプ、予備チューブ等を携行すること。
- 予備車輪などの機材サポートは行いません。
- 長距離走行に対して、エイドステーションの補給は充分ではありません。
- 大会当日の寒暖に対応できるよう、ウェア類と飲料や補給食を十分に用意し、コース上でも自販機等を利用して任意に補給ができるよう、必要と思われる程度の金銭を携行してください。
- 雨天の場合、冬季に近い気温まで下がる恐れがあります。長指グローブやレインウェア、長袖ジャージなど寒さ対策をご用意下さい。
- お持ちの方は携帯電話を非常用に携行してください。

機材等についての補足事項

2008年大会より、名称を変更し、グランfondとしてより変化に富んだコースを採用しています。
これによって、参加者の皆さんに楽しんでもらえる反面、要求される技術、走行モラルも高くなります。
また、グランfondの特色として、急坂の下りやきついコーナーが登場するようになります。

現在、参加の車種には特に制限がありませんが、大会側から以下の点を推奨します。

(強制ではありません)

- 安定性の高い車種 ・ハイグリップのタイヤ ・スポーツ車として制動力の高いブレーキを装備したもの

誓約事項

- 大会は、**交通ルールを遵守したサイクリングイベントであることを理解し、安全に配慮**いたします。
- 大会主催者側の定めた規則を守り、スタッフの指示に従います。
- 大会中に事故（落車を含む）が発生した場合、本人及び同伴者の責任において処理し、大会主催者に一切の責任を問いません。

※傷害保険については、参加費の一部で全員にかけております。

(参加者保険 入院3,000円 通院1,000円 死亡1,000万円程度です)

- 大会中に撮影された写真、映像についてメディアに露出することを許可いたします。
- 気象条件、道路環境の激変により大会が中止や延期になった場合、参加料の返金を求めません。
- 参加者の所有品についての盗難、破損等におよぶ管理責任は、参加者本人が負うものとします。

大会参加料の振込みと当日の誓約書への署名によって、上記を誓約したものとします。

～大会方式～

- ・大会はマップリーディングを併用したチェックポイント方式で行う。
- ・コースの誘導は先頭以外行わないが、コース上はガイドとなる矢印看板を設置（5頁に記載）。
- ・またオフィシャルスタッフ車輛が伴走するほか、各コースには要所に40人以上の立哨員を配置する。
- ・現在位置の確認用に簡易のコースマップを配布する。
- ・運営上時間制限を設けるが、競争ではなく交通規制も行わない。

～走行ルール～

- ・**交通法規を徹底遵守すること。安全確認を怠らない。農作業中の高齢者等への配慮をする。**
- ・指定ルートを外れてはならず、チェックポイントにて通過を証明するチェックを受ける。これがない場合、ゴールしても完走と扱わない。
- ・**下り坂での自転車・自動車の追い越し、スピード出し過ぎの絶対禁止。**
- ・カーペーサーと呼ばれる、自動車へのスリップストリーム行為の禁止。
- ・一般車両の交通阻害となるため、**応援者等による自家用車で一切の伴走を禁止します。**応援の方は別途同封のマップを参考にして各自迂回ルートをご検討ください。自家用車の伴走とは、大会コースに沿って応援対象者を追走する行為を指します。車両の追越が頻繁にあり、周りの参加者が走りづらく迷惑行為に当たりますので厳に慎んでください。
- ・特に交通量が少ないので気が緩みがちですが、**交通規制を行っていないので、ブラインドコーナーなど突然の対向車を常に意識しておくこと。**

～スタート～

- ・交通に配慮し、混乱を避けるためスタートに時間差を設けます。
- ・先頭は、大会スタッフ（オートバイ）が務めます。スタート時間になったら、**【30m間隔で】4台ずつスタートします。**スタート時の並びについては、特に番号順ではありません。自分の走行ペースを自覚いただき、走行中の先頭集団・後方集団を念頭に自発的にお並びください。
- ・長距離、長時間にわたって過酷なコースが続きますので、疲労や体調不良などを感じたときは、安易に無理をせず、出走中止を考慮すること。

～セルフチェック～

- ・スタート前のタイヤ空気圧
- ・走行中でも、自分の体調を常に把握する。特に思考力の低下を感じたときは危険。

○ワンポイントアドバイス

タイヤの空気圧が適正でないと、パンクの発生率がぐんと上がる。

自分の実力以上のペースで走る集団に無理をして着くと、ちぎれた時に思わぬ失速を招く。

- ・大会のサポートはパンク現場まですぐには到着できません。30分以上のロスになる場合もあります。**自分でチューブを交換できることが、過去の例を見てもかなり重要。**余裕を持った数の予備チューブとその後の走行のために、適正な空気圧まで入れられる携帯ポンプを携行してください。

～アクシデント～

- ・交通事故が発生した場合、必ず、大会スタッフと警察・消防署に通報し通常の事故処理を行います。同時に、周辺を車・オートバイで併走するスタッフにも声を掛けて下さい。
- ・落車などによる軽傷は、併走車やエイドステーションでの救急箱で応急処置を受けられますが、ケガの程度によっては最寄りの救命救急対応が可能な病院より救急車を手配します。簡易処置の後は参加者本人の責任において処置をお願いします。
（ケガの程度によっては、参加者加入の保険がおりの場合がありますのでゴールで申し出てください）
- ・落車を発見した場合、声を掛け合い、無事を確認するなど相互扶助の精神で対応してください。
- ・落車で頭部を打った場合、無理をして再スタートせず、スタッフを呼んでください。

～機材トラブル～

- ・予備車輪等のサポートは基本的には行わない。したがって、**携帯ポンプ、予備チューブ、パンク修理道具などは参加者自身が携行**してください。
- ・一部有料ですが、パンク修理等のサポート車両も併走しております。必要な場合は併走するスタッフ車両に申し出てください。
- ・パンク修理（チューブ交換）の技能は習得しておくこと。サイクリストとしての一歩です。
- ・著しい車体の破損が起きた場合はリタイヤとして扱うので、大会前に整備を怠らないこと。

～リタイヤについて～

- ・制限時間内にチェックポイントを通過できなかった場合、著しく走行能力を失っていると判断された場合、身体に危険が見られると判断された場合、機材の破損等、自力走行が不可能となった場合にはリタイヤとします。
- ・リタイヤした参加者は、以降スタッフの指示に従ってください。（ゴールまで搬送します）

～罰則～

- ・規則を守らない場合、スタッフの指示に従わない場合、**著しく交通安全意識の欠如した参加者は、スタッフの判断で大会から排除いたします。**

～大会中止の判断～

- ・災害レベルで、大会が安全に運営できないと判断した場合は、前もって中止の判断を行いません。雨などの場合、当日の判断になるかと思えます。少雨、通常の雨の場合は決行します。
- ・台風などによる豪雨の場合であっても、気象の好転などありえますので、性急な判断はしません。
- ・最終の判断については、大会ホームページのFacebookに前日夜8時以降に記載します。
（下記担当（森脇 090-9506-9802）の携帯番号へご連絡頂いても結構です）

参加者の皆様へ

サイクリストとは、道路の上を活動のフィールドとする性質上、**歩行者と自動車、両方の視点に立ち、交通の危険を熟知した交通安全のスペシャリストであると考えます。**高い意識を持って大会中も安全を心がけてください。

走行コース上に、下記のような矢印誘導看板・コーン看板が、各所に設置されています。**この印を見つけたら、必ず右左折があります。**また、エイドステーションへ誘導する意味での「立て看板」もコース上に設置しております。加えて、**オレンジのビブスを着た立哨員が誘導**します。

コース誘導用サイン
(見落としに注意!)



大会予告看板
(道路使用者への事前告知用)



大会日時

2026年5月10日（日）7:00~18:00

（※受付時間、AS切時間は次頁より確認下さい）

石見グランfondについては、指定の【臨時駐車場】に駐車していただきます。

臨時駐車場はスタートゴールである**久手海水浴場（正式名称は迫海水浴場）**と、会場までの最後のT字路を右折し、200mほど進んだ左側にある、**久手漁港内堤防下の野積み場**。500mほど離れた**大田自転車競技場**としております。海水浴場駐車場は約100台、久手漁港野積み場が約100台、大田自転車競技場が80台です。また海水浴場の一部も駐車可能（50台程度、砂地）です。

それでも可能な限り、相乗りをしてお越し頂きたいという事と、同伴者とお越しになる場合は、参加者降車後は車の移動をお願いしたいということです。また伴走車両は絶対に駐車場に駐車しないでください。参加者を降車させた後は、コース上のコンビニや公的駐車スペースにて参加者を待ち受けることをお願いします。

前日、9日（土）からの泊停車はいずれの駐車場も問題ありません。

※駐車される車に関するトラブルについては事務局は一切関与いたしません。

当日受付について

スタート受付場所にて参加者の受付作業を行います。受付名簿確認・誓約書署名バイクシール、簡易マップ配布を行います。

前日受付希望者は、

9日（土）15:30より17:00まで久手海水浴場にて受付します。

10日（日）当日受付は6:00~6:45

手荷物については、**当日受付で提出頂ければ、ゴールまで同じ場所で管理します。**

貴重品等がある場合は、必ずスタッフにその旨申し出てください。

手荷物受取時に番号入りの半券をお渡ししますので、ゴール後受付に半券をお出し下さい。



大会バイクシール

開会式・スタート

式典等は特に行いません。簡単な挨拶の後、スタッフによるブリーフィングを行います。

（ブリーフィング・・・配布した簡易地図をベースに安全面、走行箇所の注意点、ルールの説明）

ブリーフィングを行った場所からスタート位置まで一列に並んで頂きます。

先頭は、大会スタッフ（オートバイ）が務めます。スタート時間になったら、【30m間隔で】4台ずつスタートします。**スタート時の並びについては、特にゼッケン番号順ではありません。**自分の走行ペースを自覚いただき、走行中の先頭集団・後方集団を念頭にお並びください。

走行時

本大会は、道路を交通規制して行うものではありません。道路交通法に基づき、一般車両や歩行者に配慮し、交通ルールを守って楽しくファンライドしてください。

走行時の車間距離を十分に確保して、追突事故や落車の防止をしてください。

皆様と走行をお供する併走スタッフ（車両・バイク）がスタッフ証をつけて併走しています。

体調不良や事故、自転車故障などのトラブル発生時には、スタッフにお声かけください。また、緊急時の連絡は携帯電話でも可能です。

コースの途中にチェックポイント兼務のエイドステーションを設けております。ここでは、**スタッフによる通過チェックを行います。**

エイドステーションでは紙コップでドリンクを提供します。（ひとりコップ1杯を目安にして下さい）
走行中のドリンク補給等については自動販売機、コンビニエンスストア等で各自行ってください。
コースのAS（エイドステーション）制限時間を遵守してファンライド願います。

昼食

昼食に関しては、ロング/ミドルコース・ショートコース共にお弁当形式のものを準備いたします。

昼食場所：200/170キロは香木の森AS、135キロは川本公園管理棟AS

エイドステーション

エイドステーションでは制限時間が設定されています。これは、135～200kmのそれぞれのコースを日没までに完走するために設定された必須の通過時間です。制限時間内に到着できない参加者はリタイヤとなります。走行プランをしっかりと練って上手にペース配分してください。

明らかに制限時間内に到着できないと判断される参加者は、コース上であってもリタイヤを宣告する場合があります。

200kmへの挑戦は下記の時間を過ぎると、事前の申し込みが200kmであっても強制的に170kmコースになります。**200km走者の関門：第4香木の森エイド（12：20）制限時間**

また、全コース第6ゴールデンユートピアおおちエイドの制限時間15時45分を過ぎての到着は**全車次の第7エイドまでスタッフ車両にて搬送（ワープ）**します。

各エイドステーションの制限時間は9頁のマップを参照ください。

補給食

各エイドステーションの補給食は次の「予定」です。（ひとり1個（1杯）です）

- ・エイド1：地産わかめご飯食べ放題モーニング
- ・エイド2：蒲鉾、揚げ物、バナナ（1/2）、梅干し
- ・エイド3：梨（旭町産）、手作りゼリー
- ・エイド4：まる姫ポークの特製カレー（昼食）
- ・エイド5：しまねおおなんチーズ工房特製 エナジーロールとホエードリンク
- ・エイド6：オリジナル地産グルメ
- ・エイド7：オリジナルスイーツ
- ・エイド8：石見ポークの豚丼
- ・ゴール：近海で採れた、鮮魚を使った海鮮汁

提供するドリンクは・コカコーラ・アクエリアス・水・爽健美茶 紙コップでの供給（ひとりコップ1杯程度でお願いします）

ゴール

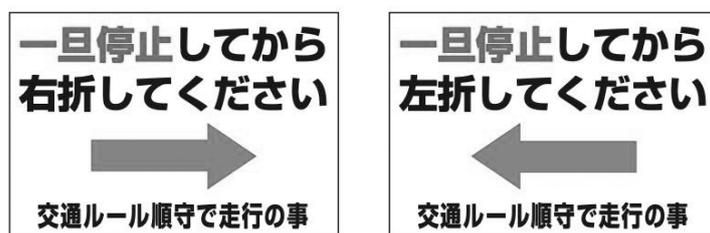
ゴール受付テントにてチェック後、完走証、参加賞をお渡しします。

手荷物もお返しします。**ゴール最終時刻は18：00です。**

大会規則に基づき、安全で楽しいサイクリングができるよう大会規則同様に事前に大会参加者に注意事項等の通知を行います。

1. コース関係

- ・コース上で減速の必要性がある箇所には、参加者全員に配布するコースマップに減速必要箇所として明記する。
- ・走行中に判りづらい分岐点及び右折箇所では、立哨誘導員を配置して、誘導看板を提示することでコースルートの案内を行い横断に伴う接触事故や間違いをなくすほか、エイドステーションに道路を横断して右折進入する必要がある箇所には、実行委員会で立哨誘導員を配置して一旦停止から、段階的に誘導。参加者に安全運転を徹底する。
- ・コースの危険箇所をより正確にピックアップし、大会全体の共有情報とする。
- ・大会当日は以上の点をブリーフィングにおいて説明し、安全指導を行います。



立哨誘導員手持ち看板 (A3)

2. 走行マナー関係

- ・交通事故が発生した際には「事故の届出(110番)」を必ず行うことを義務付ける。
 - ・スタート前のブリーフィングで、過去の事故発生を伝え、安全に対する啓蒙活動を強化する。
 - ・並列走行の絶対禁止。
 - ・サイクリストの自己責任をさらに徹底理解して貰うこと。
 - ・体調等のセルフチェックを指導する。
 - ・コースレイアウト・交通安全・体調管理に関するネットワークを構築すること。
 - ・栄養、補給の仕方、サプリメントなど、体調を維持する情報の提供。
- ※このような内容を開催要項に記載し参加者全員に走行マナーの向上に努めます。

◎参加者は事故による怪我等に対応するため、主催者が準備する保険に加入していただきます。(保険加入料は参加料に含まれる。)

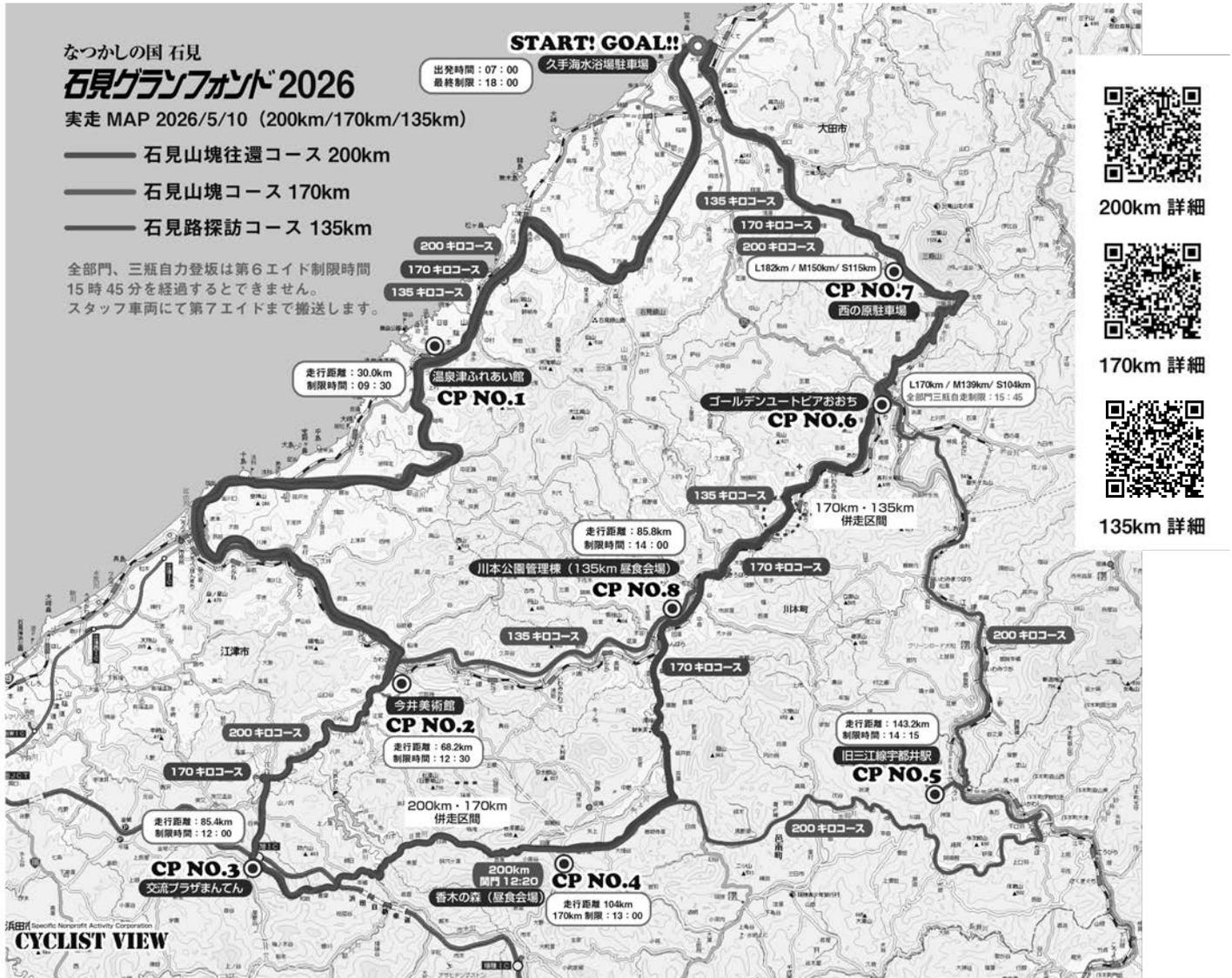
事故報告の義務

自転車は「軽車両」として車両の一つに含まれますので、自動車と同様、報告義務が発生します。事故が起きた際は、加害者・被害者ともに警察に報告するのが法律上の義務です(道路交通法第72条1項)。

(交通事故の場合の措置)

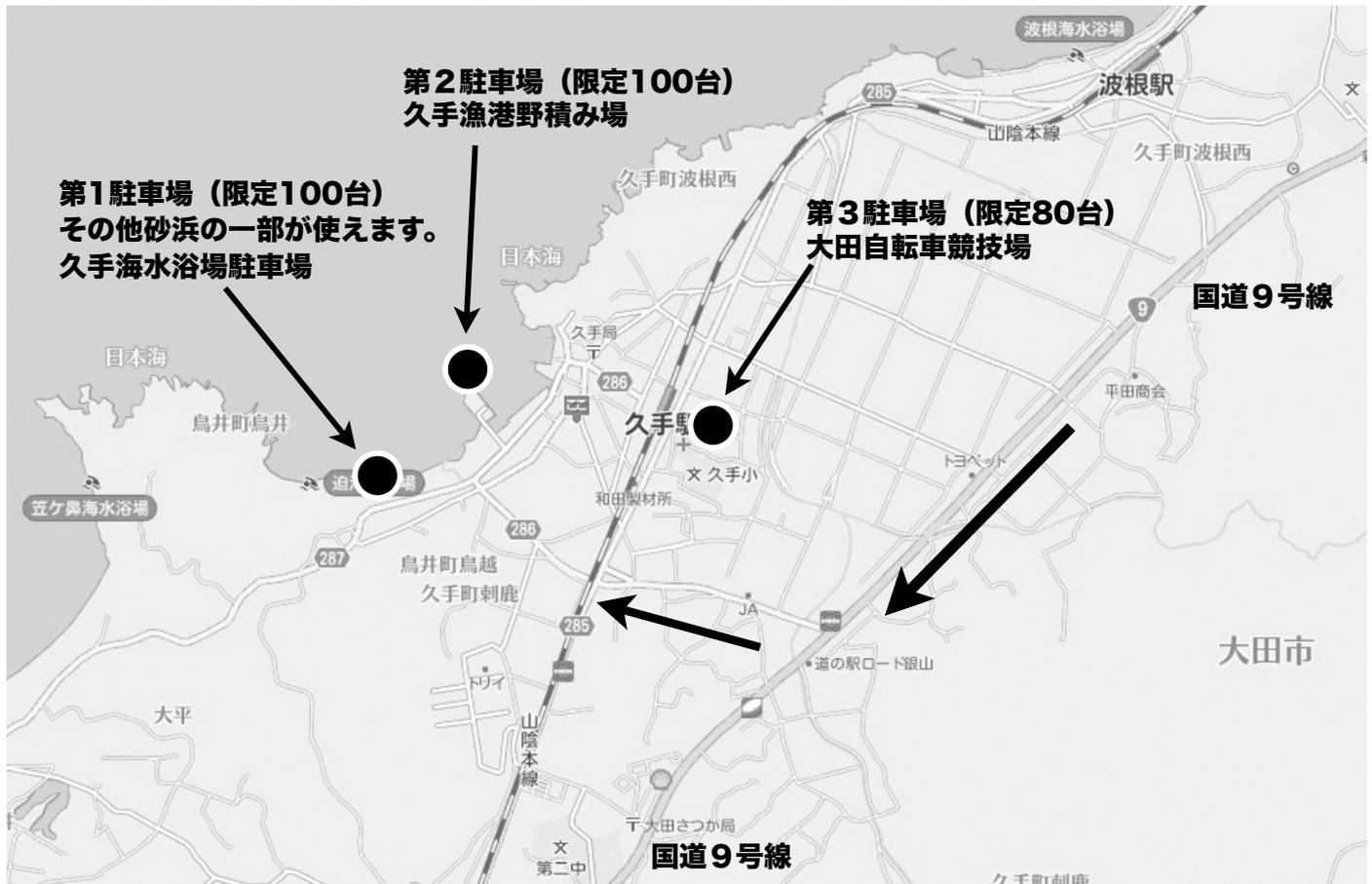
第七十二条 交通事故があつたときは、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員(以下この節において「運転者等」という。)は、直ちに車両等の運転を停止して、負傷者を救護し、道路における危険を防止する等必要な措置を講じなければならない。

この場合において、当該車両等の運転者(運転者が死亡し、又は負傷したためやむを得ないときは、その他の乗務員。以下次項において同じ。)は、警察官が現場にいるときは当該警察官に、警察官が現場にいないときは直ちに最寄りの警察署(派出所又は駐在所を含む。以下次項において同じ。)の警察官に当該交通事故が発生した日時及び場所、当該交通事故における死傷者の数及び負傷者の負傷の程度並びに損壊した物及びその損壊の程度、当該交通事故に係る車両等の積載物並びに当該交通事故について講じた措置を報告しなければならない。



スタート詳細図





駐車場について(再掲)

石見グランfondについては、指定の【臨時駐車場】に駐車していただきます。

臨時駐車場はスタートゴールである**久手海水浴場（正式名称は迫海水浴場）**と、会場までの最後のT字路を右折し、200mほど進んだ左側にある、**久手漁港内堤防下の野積み場**。500mほど離れた**大田自転車競技場**としております。海水浴場駐車場は約100台、久手漁港野積み場が約100台、大田自転車競技場が80台です。また海水浴場の一部も駐車可能（50台程度、砂地）です。

それでも可能な限り、相乗りをしてお越し頂きたいという事と、同伴者とお越しになる場合の車は、参加者降車後は車の移動をお願いしたいということです。また伴走車両は絶対に駐車場に駐車しないでください。参加者を降車させた後は、コース上のコンビニや公的駐車スペースにて参加者を待ち受けることをお願いします。今年は、駐車スペースが増えましたので、駐車券の配布等は行いません。

（大田自転車競技場へは、カーナビにて0854-82-8324で久手小学校を検索下さい）

前日、9日（土）からの泊停車はいずれの駐車場も問題ありません。

※駐車される車に関するトラブルについて、事務局は一切関与いたしません。

当日受付について(再掲)

スタート受付場所にて参加者の受付作業を行います。受付名簿確認・誓約書署名・ゼッケン&簡易マップ配布を行います。

前日受付希望者は、

9日（土）15：30より17：00まで久手海水浴場にて受付します。

10日（日）当日受付は6：00～6：45

手荷物については、当日受付で提出頂ければ、ゴールまで同じ場所で管理します。

貴重品等がある場合は、必ずスタッフにその旨申し出ていただきます。

手荷物受取時に番号入りの半券をお渡ししますので、ゴール後受付に半券を提出する。

1.大会概要

大会名 : 石見グランfond2025

開催日時 : 2025年5月11日(日)AM7:30~PM6:30(11時間)

開催場所 : 島根県大田市・江津市・浜田市・邑南町・美郷町・川本町

コース : 200キロ / 165キロ / 135キロ コース選択は事前申し込みで行う。

天気 : 曇り、三瓶にて一時的に雨。

2.開催内容

2025年の石見グランfondは、事故も怪我也もトラブルもなかったです。

朝から曇りモードで、それが晴れたり土砂降りになることはなく、後半パラパラ雨もありましたが、昨日の強風が今日は全くなかったので、コンディション的にはベストに近い感じだったと思います。また、コースは大会史上初めて国道9号線を一部使用しましたがその部分も問題なく運営できました。

第1エイドは、昨年で終了となったグルメfondゆのつ大会のゆのつ組さんをお願いして、湯泉津ふれあい館にて。食堂内で温泉津わかめごはんと具たくさん味噌汁のクイックモーニング提供していただきました。ごはんはおかわりOK、腹持ちしっかり食べてもらえる対応をしていただきました。

第1エイド以降でも、地産手作りメニューを積極的に提供。第4エイド香木の森公園ではいわみ温泉霧の湯のレストランスタッフが提供する石見ポークのカレーを植田社長自ら対応してもらい、ゴールは地元漁師さんから直送された海鮮汁などなど、エイドの食にも石見らしさを多数取り入れました。

さらに、安全性の向上の為、運営管理にGPSライブシステムを導入したりと、新しい取り組みを多数行ってました。同時に、立哨誘導員を効果的に減らしつつも、安全が担保できる仕組みづくりなども行いましたので、昨年までとスタッフの動きが大きく変わる部分もあり、大変ではありましたが、それでも無事故、無怪我で終わりました。

3.大会リザルト

参加申し込み285名(2024年対比84.3%) 県外比率:65.6%

当日出走数 : 262名

ロングコース 176名 当日出走160名 時間切れコース変更31名 完走125名

ミドルコース 40名 当日出走39名 コース変更24名増 完走60名

ショートコース 69名 当日出走63名 コース変更7名増 完走65名

リタイア数 ロング 4名 ミドル 3名 ショート 5名

4.都道府県別参加状況

関東地方 東京都 4名 神奈川県 1名 千葉県 0名 埼玉県 1名 群馬県 0名 合計6名

中部地方 岐阜県 1名 静岡県 0名 愛知県 0名 福井県0名 富山県0名 新潟県1名 合計2名

近畿地方 大阪府 3名 京都府 2名 兵庫県 10名 奈良県 1名 三重県 1名 合計17名

中国地方 鳥取県 39名 島根県 98名 岡山県 18名 広島県76名 山口県 16名 合計 247 名

四国地方 徳島県 0名 香川県 1名 愛媛県 3名 合計 4 名

九州地方 福岡県 4名 長崎県 4名 鹿児島県 1名 合計 9名

合計 285 名

